

こうせい

H19. 4. 1 発行

恒生病院だより 第5号

〒651-1311

神戸市北区有野町二郎字西浦383

TEL (078) 982-077

8

こうせい
脳神経外科 恒生病院



【目次】

- ・ 院長からのご挨拶
- ・ 医局紹介
- ・ NST ～看護科より
- ・ 高脂血症について～栄養科より
- ・ 首のストレッチ～リハ科より
- ・ 一言健康コラム



photo by k.hashimoto

院長からのご挨拶



恒生病院 院長
こせい しげる
古瀬 繁

最近、「医療難民」「医療崩壊」「医療事故」などの言葉がマスコミを賑わしていますが、それだけ国民の医療に対する関心が高いからだと思われま。団塊世代が定年を迎え今後高齢者が増えるに伴い、当然ながらますます医療費が増えてくるわけですが、政府は財政再建と称してなにがなんでも総医療費を押さえ込もうとしています。また医療制度改革により療養型ベッド数の削減、医療度の低い患者の介護保険施設への誘導が行われ、行き場のなくなった患者が今後増えてくるのが予想されます。これが医療難民です。さらに新研修医制度により大学での研修医が減少したために、これまで地域医療を支えてきた大学医局が医師の派遣を継続できなくなったために医師の引き上げを行い、それにより地域の病院が診療科を閉鎖するという事態が各地で起こっています。いわゆる医療崩壊です。そして結果が悪ければ全て医療ミスではないか、病院の落ち度ではないかという風潮による医療訴訟の増加により、産科、小児科、内科、外科などの忙しく生命に直結する診療科を敬遠する医師が増え、さらに同じ仕事をするならより自由な開業を選ぶ傾向にあります。本当にぎすぎすした医療環境になってしまったものです。しかしながらどれもこれも厚生労働省の目論みどおりとの話もあります。今のままの医療環境が続くならば、必ずや将来我々は安心して納得のいく満足度の高い医療を受けること

このような厳しい医療情勢ではありますが、恒生病院としてはこれからも地域の諸先生方と協力して皆様方の健康と医療、介護に誠心誠意取り組んでいく覚悟であります。

今年の11月には道場南口駅前にも新築移転いたします。今後更に最新の医療設備を整え、医師、看護師の充実を図り皆様方の期待に応えるべく頑張っていきたいと決意しております。

理念

誠実な医療・介護を通じて社会に貢献する

方針

- ・脳神経外科を中心とした救急医療に情熱を持って取り組み、地域医療に貢献します。
- ・患者さまの尊厳を守り人権を尊重し、安心して安全な医療・介護を提供します。
- ・絶えず新しい知識と高度な技術の習得に努め、地域から信頼される施設を目指します。
- ・職員一人一人が生きがいとやりがいを持って全人格を医療・介護に捧げられる職場を実現します。
- ・法規範を遵守し、開かれた施設として情報を公開し、第三者評価を積極的に受け入れます。

患者の権利と義務

全ての患者は個人として人格と価値観を尊重され、医療従事者との信頼、相互協力関係のもとで誠実な医療、看護を受ける権利を有しています。そのため恒生病院では患者の

権利

1. 良質な医療を平等に受ける権利
患者は誰でも社会的地位、民族、国籍、宗教、障害の有無によることなく最善の医療を平等に受ける権利があります。
2. 十分な説明と情報を得る権利
患者は自分が受ける治療や検査に関して分かりやすい言葉で十分に理解できるまで説明や情報の提供を受ける権利があります。
3. 自己決定する権利
患者は十分な説明と情報提供を受け、医師や病院の選択、治療方法を自ら決定する権利があります。
4. 自分が受けた医療について知る権利
患者は自分の病気や受けた治療について知る権利があり、カルテの開示などを求める権利があります。
5. 個人情報を守られる権利
患者は診療に関する個人情報やプライバシーを厳しく守られる権利があります。

義務

6. 患者は自身の健康状態や考え方を医療従事者に正確に伝えてください。
7. 患者は自身が受けている医療に関して十分に理解し、納得するまで質問してください。
8. 患者は他の患者の治療や療養生活に支障をきたさないようにしてください。

診療科目



| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|----|----------------|----|----|-----------------|----|-----|
| 午前診 | 1診 | 田村 | 奥田 | 田村 | 奥田 | 古瀬 | 交代制 |
| | 2診 | | | | | | |
| | 3診 | 古瀬 | 古瀬 | 奥田 | 古瀬 | 田村 | |
| | 5診 | 岩倉 | 小林 | 小林 | 岩倉 | 小林 | 小林 |
| | 6診 | 藤田 | | 藤田 | | | |
| 予約診 | | | 楠 | | | 楠 | |
| 夜間診 | 1診 | 奥田 | 古瀬 | 奥田 | 田村 | 田村 | |
| | 3診 | | | | | 小林 | |
| | | 午前診 9:00~12:00 | | | 夜間診 17:00~19:00 | | |



送迎バス時刻表

日曜・祝祭日・病院休診日は運行しません。 平成18年11月6日よりダイヤ改正

| 病院発 | 田尾寺駅 | 岡場駅 | 田尾寺駅 | 病院着 |
|---------|-------|-------|-------|-------|
| | | | 8:34 | 8:38 |
| | | 9:27 | 9:30 | 9:34 |
| 9:50 | 9:53 | 9:57 | 10:00 | 10:04 |
| 10:05 | 10:08 | 岡場駅迄 | | |
| | | 10:27 | 10:30 | 10:34 |
| 10:50 | 10:53 | 10:57 | 11:00 | 11:04 |
| 11:20 | 11:23 | 11:27 | 11:30 | 11:34 |
| 11:50 | 11:53 | 11:57 | 12:00 | 12:04 |
| ★ 12:20 | 12:23 | 12:27 | | 12:33 |

★ 平日のみ
送迎バスの問い合わせ電話番号 078-982-0778 (恒生病院) ※道路事情により若干遅れることもあります。

ご案内図



当院は個人情報保護法を遵守しています。

バス乗り場

岡場駅 → 美容院前高架下
田尾寺駅 → 駅東口すぐ

【恒生病院ホームページ】 <http://www.kosei-hp.jp/>

恒生病院の医局紹介



内科 藤田 義行 先生

【資格】 内科学会認定医

【趣味】 犬の散歩、投資

今回は今年1月より非常勤で勤務していただくことになりました、内科の藤田先生のご紹介をします。皆さま、どうぞ宜しくお願い致します。

1月より、恒生病院で(月)・(水)と内科を担当させていただきます藤田義行と申します。

略歴ですが、元々は大阪の門真にあります松下電器産業株式会社に勤務しておりましたが、H8年に神戸大学医学部に再入学しました。卒業後は、大学病院で研修した後、鐘紡記念病院内科に二年おりました。その後、東京都新宿区にあります国立国際医療センターで神経内科を学び、再び神戸に帰ってまいりました。現在は、京都大学応用発生生物学講座にお世話になりながら、研究と臨床の二束のわらじを履かせていただいております。

私が医学部に入り直そうと考えた頃は医師過剰で、今からそんなこと考えても仕事口なんか無いぞなどと言われたものですが、現状は逆にどこも大変な様子です。

微力ではありますが、神経内科のみならず内科全般を診させていただきますのでどうぞよろしくお願ひします。

上部消化管内視鏡、心エコー、腹部エコー、人工呼吸器管理、脳血管障害などの検査も可能ですので、ご希望の方は当院内科外来までお越しください！

私たちも実践しています。治療の一環としての”栄養管理”を！

”NST (Nutritoin Support Team)”
耳慣れない言葉ですが栄養管理チームの名称です。

医師、看護師、栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、言語療法士、事務員が”一つの環”となって活動しています。栄養不良症例の早期発見、適切な栄養療法、治療促進、早期退院と社会復帰、また改善による患者さまの満足度の向上を目指しています。

口から食事が摂れる”当たり前”の幸せ”をもう一度取り戻せるお手伝いをさせていただきたいとスタッフ一同日々努力を重ねています。

お知らせ

平成19年11月 神戸電鉄「道場南口駅」横に新病院オープン予定！！



これは完成予想図です。実際の景観とは異なる場合があります。

現在、恒生病院は開院から23年を経過し、この間皆さまへ脳神経外科を中心とした診療を提供してまいりました。しかし近年、医療環境や技術革新など著しい変化とともに、病院も大きな変化を欲求されております。これらを踏まえて当院も時代に即した環境整備を求められており、この度新病院を建設することとなりました。

新病院は駅横という利便性やアメニティーおよび各種医療機器の充実を目指し、より快適な生活空間と医療の質を確保するため計画しております。今年11月頃の開院に向けて準備をしておりますが、より一層皆さま方から信頼され喜ばれる病院を目標に進めてまいりますので、今後ともご支援いただきますようお願い致します。

事務部長 前田

首のストレッチ

～リハビリ科より

理学療法士 塩見

長時間の同じ姿勢や眼精疲労などが原因で、肩こりを感じている方はたくさんおられると思います。

肩こりによる頭痛等を防ぐために、頸部のストレッチを行いましょう。

＜まず準備体操から・・・＞

1. ゆっくりと首をまわす(右回り・左回り)
2. 背筋を伸ばして肩をすくめ、力をぬく。

＜では、始めましょう！＞

- ① 上を向くようにアゴをあげる。限界まできたらその姿勢を保つ。

(図1：首前方の筋肉)

- ② 両手を頭の後ろで組んで、背筋を伸ばしたまま下を向き、その姿勢を保つ。(図2：首後方の筋肉)

- ③ 片手で反対側の側頭部を押さえ、首を真横(または斜め下)に倒し、その姿勢を保つ。(図3：首側方・または斜め後方の筋肉)



図1



図2



図3

最後に整理体操も忘れずに・・・(準備体操と同じです)

*一方向10秒間ずつを5回。朝・昼・晩と一日3回行うようにして下さい。

無理をせずに、継続して行うことが大切です！

栄養情報

栄養科 前中

◇高脂血症の食事◇

高脂血症は、生活習慣病の一つで自覚症状がほとんどなく自分が気づかないうちに進行していることが多い病気です。原因として過食、運動不足、脂肪分の多いファーストフードやスナック菓子、インスタント食品の摂取回数が多い食生活、ストレスなどがあげられます。



高脂血症の食事は大きく3つのタイプがありますが、その中の**中性脂肪が高いときの食事**で心がけることは何ですか？

⇒ Answer

- 1 標準体重の維持(急な体重減少はしないこと)
- 2 砂糖類、果物類、菓子類は取りすぎない。
- 3 アルコールは適量に、タバコは禁煙に！
- 4 植物性食品は動物性食品と比べて多めに取りましょう。

最後に、味や料理の組み合わせを考えてしっかり噛んで時間をかけながら楽しい食事をしましょう。

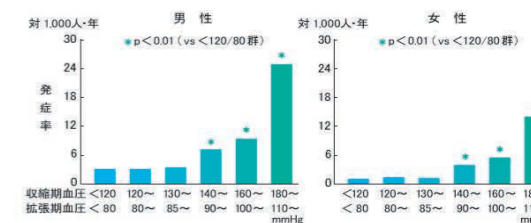
田村 Dr. の一言健康コラム

脳梗塞の危険因子とその対策について

前回は脳梗塞の新治療について解説しましたが、今回は、脳梗塞の予防についてのお話です。脳梗塞の予防には**最初の発症を防ぐ一次予防**と、**再発による病状の進展を防ぐための二次予防**があります。予防ためには**危険因子**を知り、その**対策**を行うことが大切です。さて、その脳梗塞の危険因子ですが、特別な疾患を除くと、下の項目が知られています。

高血圧 糖尿病 高脂血症 喫煙
心房細動 ヘマトクリット フィブリノゲン
頸動脈病変 無症候性脳梗塞 動脈解離

これらの中で、今回は**高血圧**をとりあげます。



- ・高血圧と脳卒中の罹患率・死亡率の関係は**正の関係**があります。
→高血圧になるほど**脳卒中**の発症率が高まります。(グラフ参照)
- ・収縮期血圧が**10mmHg**上昇すると、男性では約**20%**、女性では約**15%**もの**脳卒中の罹患・死亡の危険度が上昇**します。
- ・現在の日本人の食塩摂取量は、平均**1日12g**程度、目標値は**10g未滿**。塩分摂取制限により降圧が可能。
- ・若年高血圧者では、**未治療者**の割合が、**8割から9割**ともなっている。今後の発症リスクを考えると、**若いうちからしっかりと降圧することが必要**です。

次回からはその他の項目について説明していきます。